

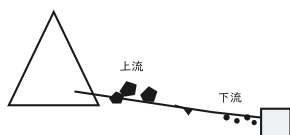
# 流れる水のはたらき

1 まい目 きそ | 知識・技能のたしかめ

1 2 3 4 めやす 10分

1 図のような、川の上流から下流までのようすを表した図を見て、〈1〉～〈6〉にあてはまることばを書きましょう。

川の上流から  
下流までのようす



(1) 山から流れ出したばかりの、かたむきが急な部分を①、海に近づいた、かたむきがゆるやかな部分を②といいます。流れる水が土地をけずるはたらきを③、石や土を運ぶはたらきを④、積もらせるはたらきを⑤といいます。また、実験で土をもり上げてかたむきをつけた部分を⑥といます。

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| ① | ② | ③ | ④ |
| ⑤ | ⑥ |   |   |

2 上流と下流の、川原の石のようすをくらべます。

(1) 上流の石によく見られるのは、どんな形ですか。

ア 小さく、丸い形    イ 大きく、角ばった形    ウ 形も大きさも下流と同じ

答え

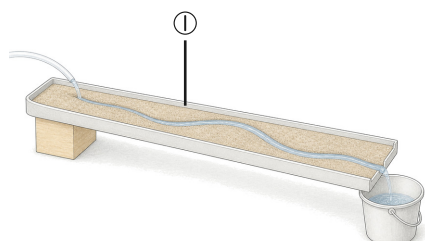
(2) 下流に行くほど、石の大きさと形はどうなりますか。

ア 大きく、角ばってくる    イ 変わらない    ウ 小さく、丸くなる

答え

3 図の①は、モデル実験で土をもり上げてかたむきをつけた「しゃ面」です。

モデル実験そうち



(1) 実験で、水の量による土地の変化のちがいを正しく調べるには、どうしますか。

ア 土の量やかたむきを変えず、水の量だけを変える  
イ 土の量もかたむきも水の量も、毎回すきに変わる  
ウ かたむきだけを急にして、土は使わない

答え

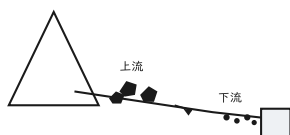
## 流れる水のはたらき

1 目 きそ | 知識・技能のたしかめ 答え

1 2 3 4 めやす 10分

1 図のような、川の上流から下流までのようすを表した図を見て、〈1〉～〈6〉にあてはまることばを書きましょう。

川の上流から  
下流までのようす



(1) 山から流れ出したばかりの、かたむきが急な部分を①、海に近づいた、かたむきがゆるやかな部分を②といいます。流れる水が土地をけずるはたらきを③、石や土を運ぶはたらきを④、積もらせるはたらきを⑤といいます。また、実験で土をもり上げてかたむきをつけた部分を⑥といます。

① 上流

② 下流

③ しんしょく  
侵食④ うんぱん  
運搬⑤ たいせき  
堆積

⑥ しゃ面

2 上流と下流の、川原の石のようすをくらべます。

(1) 上流の石によく見られるのは、どんな形ですか。

ア 小さく、丸い形 **イ** 大きく、角ばった形 ウ 形も大きさも下流と同じ

答え **イ**

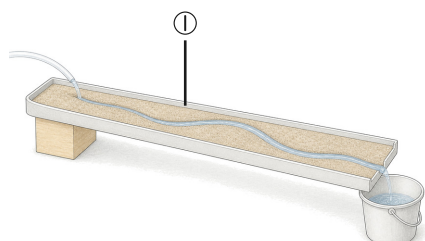
(2) 下流に行くほど、石の大きさと形はどうなりますか。

ア 大きく、角ばってくる **イ** 変わらない **ウ** 小さく、丸くなる

答え **ウ**

3 図の①は、モデル実験で土をもり上げてかたむきをつけた「しゃ面」です。

モデル実験そうち



(1) 実験で、水の量による土地の変化のちがいを正しく調べるには、どうしますか。

**ア** 土の量やかたむきを変えず、水の量だけを変える  
イ 土の量もかたむきも水の量も、毎回すきに変える  
ウ かたむきだけを急にして、土は使わない

答え **ア**

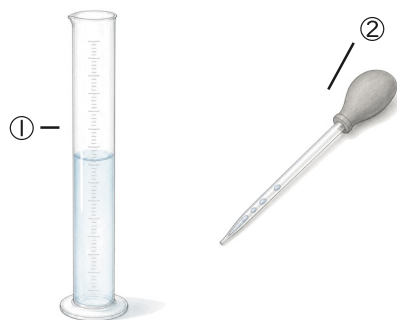
## 物のとけ方

1 目 きそ | 知識・技能のたしかめ

1 2 3 4 めやす 10分

## 1 水の量を正しくはかり取る実験で、下の図の道具を使いました。

水をはかり取る道具



(1) ①の名称

(2) ②の名称

(3) 目通りの正しい読み方はどれですか。

ア 上から見て、液面のはしを読む

イ ななめ下から見て、液面の高いところを読む

ウ 真横から見て、液面のへこんだ平らなところを読む

答え

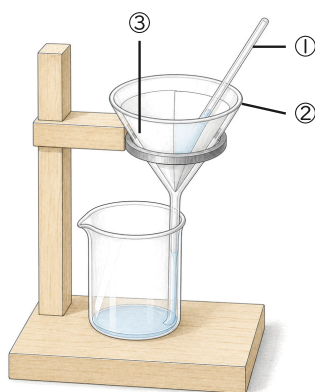
## 2 ①～③にあてはまることばを書きましょう。

食塩が水にとけた液のように、物が水にとけて、すきとおった液を①といいます。とけた物は、見えなくなっても液の中に②いるので、全体の重さは③。




## 3 とけ残りのある液から、すきとおった液を取り出すために、ろ過をします。

ろ過のしかた



(1) ①の名称

(2) ②の名称

(3) ③の名称

(4) 液の正しい注ぎ方はどれですか。

ア ガラス棒<sup>ぼう</sup>を伝わせて、少しずつ注ぐ

イ ろうとに直接、いきおいよく注ぐ

ウ ろ紙を使わずに、そのまま注ぐ

答え

## 物のとけ方

1 目 きそ

知識・技能のたしかめ

答え

1

2

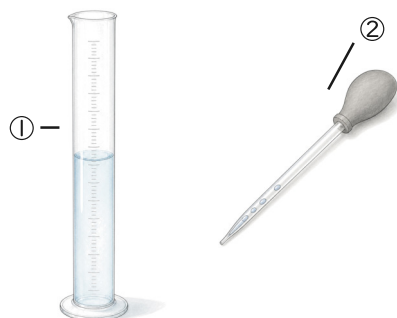
3

4

めやす 10分

1 水の量を正しくはかり取る実験で、下の図の道具を使いました。

水をはかり取る道具



(1) ①の名前

メスシリンダー

(2) ②の名前

スポイト

(3) 目もりの正しい読み方はどれですか。

ア 上から見て、液面のはしを読む

イ ななめ下から見て、液面の高いところを読む

ウ 真横から見て、液面のへこんだ平らなところを読む

答え

ウ

2 ①～③にあてはまることばを書きましょう。

食塩が水にとけた液のように、物が水にとけて、すきとおった液を①といいます。とけた物は、見えなくなっても液の中に②いるので、全体の重さは③。

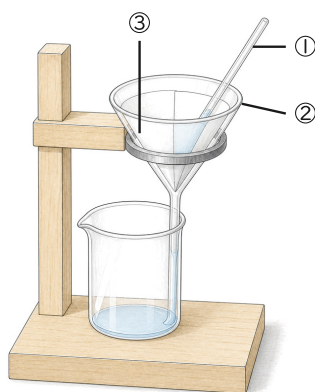
① 水よう液

② のこって

③ 変わらない

3 とけ残りのある液から、すきとおった液を取り出すために、ろ過をします。

ろ過のしかた



(1) ①の名前

ガラス棒<sup>ぼう</sup>

(2) ②の名前

ろうと

(3) ③の名前

ろ紙

(4) 液の正しい注ぎ方はどれですか。

ア ガラス棒<sup>ぼう</sup>を伝わせて、少しずつ注ぐ

イ ろうとに直接、いきおいよく注ぐ

ウ ろ紙を使わずに、そのまま注ぐ

答え

ア

## 考え方

大問1 目もりは真横から、液面のへこんだ平らなところを読みます。入れすぎた水は、スポイトで少しずつ調整します。

大問3 液はガラス棒を伝わせて少しずつ注ぎ、ろうとの足のとがった方を、ビーカーの内がわのかべにつけます。